

2026年4月30日

お客様各位

株式会社堀場製作所
バイオヘルスケア技術本部「HORIBA MEDISIDE LINKAGE / HORIBA MEDISIDE LINKAGE next」の安全性について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また、日頃より弊社医用システム製品および総合保守サービス支援システム「HORIBA MEDISIDE LINKAGE / HORIBA MEDISIDE LINKAGE next」をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

令和8年3月19日付で、厚生労働省より「医療機器に接続するVPN装置等のネットワーク機器におけるサイバーセキュリティ対策の徹底について（注意喚起）」の事務連絡が発出されました。本事務連絡は、近年増加しているVPN装置等を起点とした外部からの侵入によるランサムウェア被害等を踏まえ、医療機関と連携した対策の徹底を求めるものです。

本事務連絡を受け、弊社が提供する「HORIBA MEDISIDE LINKAGE / HORIBA MEDISIDE LINKAGE next」におけるネットワーク構成、ならびにネットワーク機器の管理体制について、以下のとおりご案内申し上げます。

記

1. HORIBA MEDISIDE LINKAGE / HORIBA MEDISIDE LINKAGE next のネットワーク構成と安全性について

HORIBA MEDISIDE LINKAGE / HORIBA MEDISIDE LINKAGE next は、弊社の血液分析装置の動作状況やメンテナンス時期をクラウドサーバーへ送信し、遠隔で常時モニタリングする総合保守サービス支援システムです。本システムでは、血液分析装置の独立した専用コネクタからルータに接続し、ルータに装着されたIoT専用の4G回線SIMを用いた「閉域網4G回線」によりクラウドサーバーへ接続します。このため、医療機関の院内ネットワークにVPN装置を設置し、インターネット経由で接続する一般的な運用形態とは異なる構成であり、外部からの直接的なアクセスを受けにくいよう配慮した設計としております。

2. ネットワーク機器（ルータ等）の管理および責任分界について

厚生労働省の事務連絡にて確認が求められている「医療機器本体以外の付属機器における責任分界」および「ネットワーク機器の点検・管理」について、弊社では以下のとおり対応しております。

- 責任分界について

HORIBA MEDISIDE LINKAGE / HORIBA MEDISIDE LINKAGE next の通信に利用する専用ルータおよびSIMカードの管理責任は、保守契約等に基づき、弊社または弊社指定の保守事業者でございます。なお、本システムは院内の情報ネットワークとは独立した構成です。

- ファームウェア等の管理・点検について

専用ルータについて、弊社にてファームウェア等が最新であることを確認するとともに、サポートが終了している機器が存在しないことを確認します。サポート終了等が確認された場合には、その旨を医療機関様へ情報提供の上、医療機関様と連携し、機器更新等の適切なご案内を行います。

3. 医療機関様へのお願い

本システムは上記とおりセキュリティに配慮した構成としておりますが、万が一、機器の異常や不審な動作にお気づきの際は、速やかに弊社サポート窓口までご連絡くださいようお願い申し上げます。また、血液分析装置のもう一方の通信ポートを院内ネットワーク（電子カルテシステム等）に接続してご利用の場合、院内ネットワーク側のセキュリティ対策につきましては、貴院のシステム管理者様にて引き続き適切な管理をお願い申し上げます。

4. 本件に関するお問い合わせ先

弊社は今後も、医療機関の皆様へ安心して安全に製品・サービスをご利用いただけるよう、セキュリティ対策に努めてまいります。ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

医用テクニカルコールセンター

0120-889-742

営業時間：9:00～17:00（土日祝日除く）

- ※ 承りましたお問い合わせにつきましては、折り返し弊社担当からご回答を差し上げます。
- ※ 夜間・休日のお問い合わせへのご回答は原則翌営業日以降となります。
- ※ お問い合わせには順次回答しておりますが、やむを得ず数日から数週間のお時間をいただくことがあります。
- ※ 内容によっては回答できない場合があります。あらかじめご了承ください。

以上